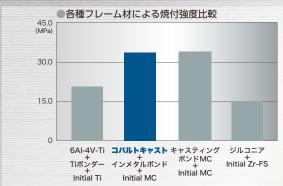


# PFMの新たな選択肢 コバルトキャスト新登場

- ■コバルトキャストの密度は8.4g/cm³。従来のプレシャス・ セミプレシャス系合金比で約半分になっています。これにより 補綴装置が軽量になり患者さんの負担を軽減できます。
- ■メタルフレームの下地処理材「イニシャル インメタルボンド」 を併用することで酸化膜形成抑制効果や熱膨張緩衝効果が 得られ陶材焼付面の接着力が向上します。



- ■強固な不動態被膜の形成により金属イオンの溶出量が少 なく生体適合性試験※をクリアしています。
- ■焼付用陶材「イニシャル MC/LF」や高温鋳造用埋没材「イ ノベストHE」など関連材料が充実しています。
- ※ブレシア大学(伊)において実施された試験による。

#### ●コバルトキャストの物理機械的性質

項目	データ	単位
伸び	3.4	%
熱膨張係数	14.1 (25-500℃)	10-6 K-1
	14.5 (25-600℃)	
ビッカース硬さ	324	HV 10
密度	8.4	g/cm³
弾性率	194	GPa
引張り強度	659	MPa
耐力	475	MPa
固相点 - 液相点	1253-1304	°C
7日間浸漬試験における 金属イオン溶出量	0.8	μg/cm²

### 《コバルトキャスト+イニシャルMCの臨床例》



サンドブラスト処理、洗浄後、 インメタルボンドを塗布。



後、通法に従いオペーク処理を





イニシャルMCボディを築盛。



エナメル、トランス等で最終什 上げ後、ジーセム リンクエース で装着。

### 陶材焼付用コバルトクロム合金

■組成(mass %)コバルト(65)、クロム(29)、二 オブ(2)、タングステン(2)、その他2(モリブデン、 ケイ素、鉄)

管理医療機器 226AABZX00095000



### イニシャル インメタルボ ンド

メタル用セラミックとメタルフレームとの下地 処理材です。熱膨張によるトラブルや金属 酸化物の流出を軽減します。



管理医療機器 222AFBZX00142000

で使用に際しては、必ず製品の添付 文書をお読みください。

#### ※色調は印刷のため、現品と若干異なることがあります。

※掲載の価格とジーシー研究所測定の参考データは、2014年12月現在のものです。

※価格は希望医院価格です(価格には消費税は含まれておりません)。

## 発売元 株式会社 ジーシー / 製造販売元

### 大成歯科工業株式会社

東京都文京区本郷3丁目2番14号

大阪府交野市星田北4丁目38 番7号

DIC(デンタルインフォメーションセンター) お客様窓口 0120-416480

受付時間9:00a.m. $\sim$ 5:00p.m.(土曜日、日曜日、祭日を除く)

http://www.gcdental.co.jp

●東 京(03)3813-5751 ●大 阪(06)4790-7333

- ●北海道(011)729-2130 ●名古屋(052)757-5722
- ●東 北(022)207-3370 ●九 州(092)441-1286